## 第41期決算公告

貸借対照表 (平成30年 3月31日現在)

日鉄住金関西マシニング株式会社

(単位:百万円)

次立へ並	<del>≒</del>	(早位:日月日)			
資産の部		負債の部			
【流動資産】	2,676	【流動負債】	1,906		
現金及び預金	0	支払手形	62		
受取手形	10	電子記録債務	1,005		
電子記録債権	21	買掛金	378		
売掛金	876	リース債務	1		
原材料	4	未払金	162		
仕掛品	514	未払法人税等	38		
貯蔵品	280	預り金	12		
前払費用	23	賞与引当金	245		
短期貸付金	778	【固定負債】	273		
未収入金	75	リース債務	2		
繰延税金資産	89	退職給付引当金	244		
その他	1	役員退職慰労引当金	27		
【固定資産】	2,061	負債合計	2,179		
【有形固定資産】	1,932	純資産の部			
建物及び建物付属設備	418	【株主資本】	2,558		
構築物	12	資本金	80		
機械装置	735	資本剰余金	59		
車両運搬具	0	資本準備金	59		
工具器具備品	45	利益剰余金	2,418		
土地	700	利益準備金	0		
リース資産	3	その他利益剰余金	2,417		
建設仮勘定	15	繰越利益剰余金	2,417		
【無形固定資産】	24				
施設利用権	0				
ソフトウエア	24				
その他	0				
【投資その他の資産】	104				
長期前払費用	0				
繰延税金資産	102				
その他	1	純資産合計	2,558		
資産合計	4,737	負債·純資産合計	4,737		

## 個 別 注 記 表

(自 平成29年4月1日至 平成30年3月31日)

## 日鉄住金関西マシニング株式会社

- 1.重要な会計方針に係る事項に関する注記
- (1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

原材料 個別法及び最終仕入原価法

仕掛品 個別法及び売価還元法並びに総平均法による原価法

貯蔵品 個別法及び最終仕入原価法

- (2) 固定資産の減価償却の方法
  - ①有形固定資産(リース資産を除く)

平成10年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備は除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については、定額法を採用している。その他の資産については定率法を採用している。

②無形固定資産

定額法を採用している。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用している。

③所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

- (3) 引当金の計上基準
  - ①貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上している。

②賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち、当事業年度負担分を計上している。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。 過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により費用処理している。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により按 分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理している。

4)役員退職慰労金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(4)消費税等の処理方法

消費税及び地方消費税の処理は、税抜方式を採用している。

- 2.貸借対照表に関する注記
- (1) 有形固定資産の減価償却累計額

8,717 百万円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 1,560 百万円 短期金銭債務 61 百万円

3.税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、退職給付引当金、賞与引当金等に係る一時差異である。

4.関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位:百万円)

(1)がは日本人のは八王文が上の							· H/31-3/
種類	会社等の名称	議決権の所 有(被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社 新日鐵住金㈱			当社製品の販売、原材	売上等(注1)	6,579	売掛金	776
		料の仕入等	仕入(注1)	850	買掛金	24	
					未払金	36	
	E19100 //	資金の預託	資金の預入(注2)	240	短期貸付金	777	
			貝並の記し	受取利息(注2)	0		_

(注1)価格その他の取引条件は、当社の製造コストを基に親会社との契約に則った価格で取引している。

(注2)資金の預入は、新日鐵住金グループ内におけるCMS(キャッシュ・マネジメント・システム)利用によるものであり、当社と 新日鐵住金(株)との間で基本契約を締結している。また、受取利息の利率は市場金利を勘案して決定している。

(注3)取引金額には消費税等を含めていない。期末残高には消費税等を含めている。

(2) 兄弟会社等 (単位:百万円)

種類	会社等の名称	議決権の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の	日鉄住金	_	資金の調達	手形の譲渡	170	未収入金	57
子会社	ファイナンス(株)	_	貝立の例廷	ナルの成版	170	<b>木</b> 収八並	37
親会社の	日鉄住金		当社設備の補修等	外注費等(注1)	155	買掛金	0
子会社	テックスエンジ(株)	_	日付政権の権害等	外注具守(注1)	155	貝街並	8

- (注1)価格その他の取引条件は、市場実勢等を勘案して価格交渉の上で決定している。
- (注2)取引金額には消費税等を含めていない。期末残高には消費税を含めている。
- 5.1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

98,387 円

1株当たり当期純利益

3,075 円

6. 当期純利益額 79百万円